

# 第7回 全日本実業団剣道大会



主催 全日本実業団剣道連盟  
後援 朝日新聞社  
全日本剣道連盟  
とき 昭和39年11月8日(日)午前8時開会  
ところ 東京・日本武道館

## 大 会 次 第

◇ 開

会

式

八・〇〇～八・四〇

役員・選手入場  
開式の辞

国旗掲揚

優勝旗・総理大臣杯の返還  
レブリカの贈呈

大会々長挨拶

来賓祝辞

審判長の注意

選手代表の宣誓

役員・選手着席

日本剣道形

選手退場

◇ 団

体 試 合

八・五〇～一七・〇〇

一回戦から五回戦迄 (8試合場)

準々決勝戦

(4試合場)

準決勝戦

(2試合場)

決勝戦

(1試合場)

なう  
※公開演技として居合および特別試合・特別稽古を右時間中適宜な時に行

◇ 閉

会

式

一七・〇〇～一七・三〇

7 6 5 4 3 2 1 役員選手整列  
退 場  
閉式の辞  
国旗降納  
大会副会長挨拶  
表 彰  
成績発表

# TOPPAN

## わたくしたちのプライド スクエア・マーク

スクエア・マークそうお呼びください  
トッパンの新しいマーク、印刷界のシンボルです。これからもこのマークが  
印刷界をリードし、皆さまの暮らしの  
すみずみまで印刷技術を役だたせるた  
めに働きます。

## 凸版印刷株式会社

○本社／東京都台東区台東1-5 (861) 8111大代表 ○  
サービスセンター／東京都中央区銀座5-5 (572) 3341  
代表 ○工場・営業所／札幌・仙台・東京〈下谷・板橋・小石川・本所・朝霞〉・名古屋・大阪〈大淀・福島・伊丹〉・広島・小倉・福岡・玉名

# 挨拶

全日本実業団剣道連盟

会長

# 矢吹天

茲に第七回全日本実業団剣道大会を、この新装眩ゆい日本武道館に於てかくも盛大に開催することが出来ましたことを、皆さんと共に心から嬉しく思います。

当武道館は、御承知の通り、国會議員の建議に源を発し、皇室よりも御下賜金を賜わり、全国民の浄財を以て建設されたのであります。我が國固有の武道を広く国民のものたらしめる為の象徴であり、殿堂であります。この館の建設によつて、従来稍もすれば一部同好者の範囲に限られて居た武道が、広く全國民の人間鍛練の為に普及されんとする劃期的な段階に踏み出したと見るべきであります。

去る十月三日、畏くも天皇皇后両陛下が特に演武始を御覧賜わつたことも、その有難い恩召を拝察して感激致すのみであります。又その折に計らずも、現在実業団の世話ををして居る私と、学校剣道の發展に力を尽しておられる野田副会長とともに、日本剣道形を演武する大役を与えられましたことも、畢竟、広く一般国民を代表する意味に於て特に命ぜられたものと存じ、その光榮に感

偶々我々は世界のスポーツの祭典であるオリンピック競技の盛観を中心まで観る機会を得ましたが、技の世界に於ても、最大最後の要素が心の修養であることを、国と民族とを問わず、見せられたのであります。

それにつけても、今更の様に、剣道がこの点に於て優っていることを痛感する次第であります。そして、やがて世界の視聴が日本剣道の探求に注がれる日が遠くないことを感じるであります。

今や世界の檜舞台に立つた日本民族が、文化に産業に、あらゆる分野に於て発展する為には、一人でも多くの社会人が剣道を習つて、祖先以来脈々として培われて来た純日本的なすぐれた精神を身につけて、國家社会の柱となつて貰いたいと念願するのであります。実業団剣道連盟が持つ目的はこれ以外には無いのであります。

選士諸君には、その遠來の労を深謝しますと共に、日頃練磨の結果を十二分に見せて頂きたく、且つ又この機会に於て相互の懇親を深めて頂きたいと存じます。

終りに臨み、毎回厚い御援助を頂いて居ります全日本剣道連盟、東京都剣道連盟、並びに朝日新聞社に対し心からの感謝を捧げ、併せて、審判の諸先生、大会運営委員各位の方ならぬ御労苦に対し、有難く御礼を申述べて御挨拶と致します。



大會役員

【順不同・敬称略】

名 誉 顧 問

朝日新聞社

取締役 増田 豊

倉敷レーヨン株式会社 社長 大原 総一郎  
吳造船株式会社 社長 正木 武雄  
京阪神急行電鉄㈱ 社長 小林 米三  
小西酒造株式会社 社長 小西 新右衛門  
株式会社神戸製鋼所 社長 外島 健吉  
味代会社 伸田 順次  
岡崎 喜忠

大會會長 池田勇人  
日本学生剣道連盟会長 篠太郎  
洋レーヨン株式会社相談役 松太郎  
日新社主 笹森順造  
上野島浅彦  
精一

内閣総理大臣  
通商産業大臣  
日本武道館会長  
全日本剣道連盟会長  
東洋レーション株式会社相談役  
朝日新聞社社主  
上野精一  
辛田篤太郎  
木村順造  
池田松太郎  
正福篠太郎  
福島篠太郎  
田中篠太郎  
勇人篠太郎  
大曾根篠太郎  
内閣総理大臣  
通商産業大臣  
日本武道館会長  
全日本剣道連盟会長  
東洋レーション株式会社相談役  
朝日新聞社社主  
上野精一  
辛田篤太郎  
木村順造  
池田松太郎  
正福篠太郎  
福島篠太郎  
田中篠太郎  
勇人篠太郎  
大曾根篠太郎

倉敷レーヨン株式会社 社長 大原 総一郎  
吳造船株式会社 社長 正木 武雄  
京阪神急行電鉄㈱ 社長 小林 米三  
小西酒造株式会社 社長 小西 新右衛門  
株式会社神戸製鋼所 社長 外島 健吉  
株式会社神戸銀行 頭取 岡崎 忠  
江商 株式会社 社長 桑原 喜代藏  
株式会社講談社 社長 野間省一  
株式会社シモン 社長 利岡 和人  
株式会社島津製作所 社長 鈴木庸輔  
清水建設株式会社 社長 清水 康雄  
芝浦精糖線株式会社 社長 輔助  
敷島紡績株式会社 社長 白石 重保  
㈱四国自動車部品商会 社長 賀信夫  
大國威士忌酒會社 社長 保威

第一証券株式会社	社長	小川三郎	基善正	室井素山	塚本恒次	日比野	塚本正明
千代田化工建設株式会社	社長	玉置					
株式会社電通	社長	室井					
東洋レーヨン株式会社	会長	塚本					
東洋レーヨン株式会社	社長	塚本					
株式会社東横	社長	五島					
戸田建設株式会社	専務	森					
戸田建設株式会社	社長	石丸					
東京芝浦電気株式会社	社長	坂下					
東京芝浦電気株式会社	社長	丸正					
東芝商事株式会社	社長	田順之助					
東部通信工業株式会社	社長	戸田					
東京電力株式会社	社長	菅原					
東京瓦斯株式会社	社長	五島					
東洋高圧工業株式会社	社長	岩田					
凸版印刷株式会社	社長	木川					
凸版印刷株式会社	取締役	木川	一隆	泰文	雄	要助	昇平
トヨタ自動車工業株式会社	社長	山村	幸弘	関	敏	平	敏
南海電氣鉄道株式会社	社長	中野	末一	島	英二	昇	昇
東京日野モーター株式会社	社長	高見	一	田	英二	平	平
名古屋鉄道株式会社	社長	川崎	嘉夫	島	英二	敏	敏
同和火災海上保険会社	社長	富嘉	一	島	英二	昇	昇
日本通運株式会社	社長	元修	一	田	英二	平	平
南光特殊印刷株式会社	社長	元夫	一	岡	英二	敏	敏
日本生命保険相互会社	社長	嘉夫	一	川	英二	昇	昇
日本生命保険相互会社	社長	一	川	英二	英二	平	平

日本通運株式会社 社長 三間安重  
日本鉄業株式会社 社長 田坂武衛  
日本鋼管株式会社 会長 赤渡近保太郎  
日本火災海上保険株式会社 社長 坂辺正道  
日本加工製紙株式会社 社長 得三敏行  
日本国民食株式会社 社長 安田島  
日本郵船株式会社 社長 牧山  
日本耐酸塗工業株式会社 社長 堤川  
日本揮発油株式会社 社長 児玉  
日本ダイヤクリベイト株社 長 沢忠  
日本自動車株式会社 社長 林実  
日本興証券株式会社 社長 堤吉  
日本新製糖株式会社 社長 雅治  
株式会社西日本相互銀行 社長 郎康  
(株)日本製鋼所広島製作所 社長 治一  
野村証券株式会社 社長 港実  
野田醤油株式会社 社長 森又  
阪急百貨店株式会社 取締役 柳守  
株式会社 日立製作所 社長 森貴  
日立電線株式会社 社長 木啓  
日野自動車工業株式会社 社長 川恒  
株式会社P・L・ゴルフ場 社長 次郎  
日立造船株式会社 社長 駒井健一郎  
日立電線株式会社 社長 井健一郎  
株式会社富士銀行 頭取 村方正信  
株式会社富士銀行 社長 松浦孝義  
横岩志佐 雄生 田佐佐雄  
田信佐 凱夫

古河鉱業株式会社	社長	檜原 良一郎
株式会社 藤田組	社長	藤田 一曉
本州製紙株式会社	社長	木下 又三郎
本田技研工業株式会社	社長	本田 宗一郎
丸善石油株式会社	社長	和田 完二
松下電器産業株式会社	常務	小川 久
株式会社松尾製作所	社長	松尾 鍛
株式会社三井銀行	会長	佐藤 喜一郎
株式会社三井銀行	常務	高柳 昭次郎
三井金属鉱業株式会社	社長	多羅尾 次郎
三井精機株式会社	社長	柳満珠雄
株式会社三菱銀行	頭取	李佐美
三菱製鋼株式会社	社長	高林敏巳
三菱重工業株式会社	社長	藤井 淳
三菱造船株式会社	社長	佐藤 孝尚
三菱商事株式会社	社長	庄清彦
三菱地所株式会社	社長	渡辺武次郎
三井鉱山株式会社	社長	栗島 幹
三井鉱山三池鉱業所	所長	黒瀬 信治
三菱化成工業株式会社	社長	岩崎 郁夫
三井鉱山	社長	栗木 幹
三井化成(株)黒崎工場	次長	黒瀬 信治
株式会社 名鉄百貨店	社長	佐藤 英雄
株式会社明電舎	社長	宗昌幸
株式会社	社長	佐藤英雄

大會委員

總務委員長	副委員長
山谷	武藤
星佐山々	
桂柳押	
佐野木本	
島原本	
孝智一和	秀
行道郎男弘雄	
信次徹	三

審 判 員	審 判 主 任	審 判 長	審 判 顧 問
高 小 佐 堀 增 小 佐 小		近 藤	宮 斎 持
野 川 藤 口 田 沢 藤 野		藤	崎 村 田
孫 忠 貞 卵 十		知	茂 五 盛
二 太 之			三
郎 郎 雄 清 輔 丘 吉 生		善	郎 郎 二

石飯井伊伊池池糸阿安安	員	高小佐堀増小佐小
田田上東藤田田賀部堂藤		野川藤口田沢藤野
一昌正祐雅 憲三	(五十音順)	孫忠貞 貞 卯十 二太之
郎隆孝藏二呑孝一郎進謙		郎郎雄清輔丘吉生

高鈴鈴鈴清榊佐佐佐佐小近工木川河勝加荻沖岡緒長大大大大大小小小伊石  
久  
久  
田木木木水原木間原藤沢藤島原島谷藤野 田方田平島保森谷沢野沢櫻川川保閑

信治一溫郎正朗郎勇顯男雄一一郎蔚助一雄憲獎敏吉康郎夫次応衛郎雄敏亮之次進

渡六横横湯森望村三松丸本平檜林羽羽長長長中中中中中坪鶴棚滝玉高  
反 谷  
辺田山田野島月上沢尾山間野山 加賀川崎島根村村島野内見谷沢利玉  
敏俊永正正健正貞 延義七五 幸準平 末平太 伊五八 八岩昌光嘉  
三郎十  
以 雄雄十行憲里屢次正夫一郎郎昇勳雄一記玲吉治郎郎藏二郎夫善三直司

大会顧問

八	株式会社	社長	稻山	桑原	嘉寧	勇
一	徳光製鉄所	所長	西郷	敬次郎		
機	株式会社	社長	八尾	三好	武夫	
安	田火災海上保険株式会社	社長	竹村	吉衛門		
田	生命保険相互会社	社長	本山	惠造		
山	株式会社	社長	大神	和勇		
一	証券株式会社	社長	尾山	一		
横	浜護謨製造株式会社	会長	中根			
浜	護謨製造株式会社	社長	本間			
護	謨製造株式会社	社長	良雄			
謨	レナウン商事株式会社	社長	睦夫			
製	ローヤルハム株式会社	社長	下斗米			
造	雪印物産株式会社	社長	安藏			
株	若林電気株式会社	社長	若林			
式	信太郎					

大會參與

朝日新聞社企画総務衣奈多喜男  
朝日新聞東京本社運動部長高橋富城  
朝日新聞東京本社通信部長岡田録右工門  
全日本剣道連盟副会長植竹春彦  
全日本剣道連盟副会長赤城宗徳  
関東学校剣道連盟会長岡本昌智  
関西学校剣道連盟会長和崎嘉之  
全日本学校剣道連盟理事長井上正孝  
日本武道館事務局長三浦英夫  
関東居合道研究会々長吉田一郎  
全三菱武道会会長李家孝  
剣道範士十段津崎大麻勇次郎  
剣道範士九段兼敬

### 【剣道部長関係】

黒渡小堀伊	劍道範士	九九	段	東佐藤	越	忠	秀之介
川辺池内藤	劍道範士	九九	段	白土	山留	彦	健之助
哲礼信道三	劍道範士	九九	段	頭	直明	正彦	
夫輔行男	劍道範士	九九	段	中	忠	三	
古磯内大門	劍道範士	九九	段	森	留	彦	
関部田木脇	劍道範士	九九	段	大	忠	三	
映敏莊十一郎	劍道範士	九九	段	岩	忠	三	
実次助	劍道範士	九九	段	千	留	彦	
有服吉三浅	劍道範士	九九	段	白	忠	三	
国部田角川	劍道範士	九九	段	東	留	彦	
敏英照正	劍道範士	九九	段	佐	忠	三	
肇幸寛明光	劍道範士	九九	段	藤	忠	三	
元全日本剣道連盟理事長	管士	九九	段	山	忠	三	
全日本剣道連盟常任理事	士	九九	段	斎	忠	三	
全日本剣道連盟常任理事	士	九九	段	岸	忠	三	
全日本剣道連盟常任理事	士	九九	段	森	忠	三	
全日本剣道連盟常任理事	士	九九	段	森	忠	三	
全日本剣道連盟常任理事	士	九九	段	大	忠	三	
全日本剣道連盟常任理事	士	九九	段	田	忠	三	
全日本剣道連盟常任理事	士	九九	段	中	忠	三	
全日本剣道連盟常任理事	士	九九	段	森	忠	三	
全日本剣道連盟常任理事	士	九九	段	大	忠	三	
全日本剣道連盟常任理事	士	九九	段	岩	忠	三	
東京都剣道連盟常務理事	段士	九九	段	千	忠	三	
元全日本剣道連盟理事長	段士	九九	段	白	忠	三	
宗敏	管士	九九	段	東	忠	三	
光雄	士	九九	段	佐	忠	三	
嵩逸	士	九九	段	藤	忠	三	
雄顯	士	九九	段	野	忠	三	
知雄	士	九九	段	川	忠	三	
武則	士	九九	段	野	忠	三	
壯茂	士	九九	段	藤	忠	三	
則寬	士	九九	段	本	忠	三	
忠次郎	辰次	辰次	辰次	忠	忠	三	

堀大脇杉小奈日山鈴鎌明沢成松伊山阿岐押成荒内後近中本大丸山尾小藤小石久保今  
谷木田山松良高川木田石井川尾田崎部原松木田藤江山田里地岸崎原橋林田田  
忠壮孝政点恒新益春岩重博勘滋勇淳一明英義一秀留隆安康倍俊芳三茂貞  
雄助茂雄弘郎一雄一勇幸夫吉雄厚三郎遣夫治郎寿郎雄郎雄德次八次一郎雄郎未去武

小竹入平白水大中村山山高大山小岸工西橋老上鈴佐那石西厚仲中平南西丸野  
泉内江井井越隅井上田田田田橋原口田田藤殿本田田木藤野黒村母井島岩山山沢  
計六富富金六敬四松次正敬一一彰亥千太久孝康義和律震太俊外濤泰  
太郎雄三郎正三造之郎華雄久一美善一三之篠郎惠弥次郎藏文郎一郎巖郎四遂克里猛

佐新佐紅池有二川村松大宮山斎葛植相阿佐門門滝小渢松田原村鈴小村岡倉野大三井  
木山藤林田園島崎勢沢井崎田村葉田場波木田井野林谷尾中田松木野田本橋口阪田  
豊茂 弥康 楠健良益 敬竜正 敬紀勇正 邦友和 和 正忠茂 正勇英榮逸  
彦滋勤夫 豊肇 弥之助生郎 二知男郎 雄一稔栄彦吉之 勲人木明寒夫修一彦夫章次一夫一朗

## 1 東洋レーヨン(愛知)

## 2 東京瓦斯

## 3 東部通信工業

## 4 日立製作所(板木)

## 5 日本銀行

2

監督	六教	鈴木	種次	52
大将	六練	近藤	常郎	36
副将	中堅	岩崎	忠男	27
次鋒	四段	犬飼	文丈	26
先鋒	三段	日出男	正和	21
補欠	二段	克己	24	22

## 6 住友化学工業(大阪)

## 7 講談社

## 8 ゼネラル物産

## 9 八幡製鉄(光)

## 10 東芝電気(三重)

監督	五段	吉田	英寛	54
大将	六教	土井	秀夫	42
副将	五鍊	山田	政男	39
中堅	五段	石合	肇	38
次鋒	四段	前田	和哉	38
先鋒	五鍊	福田	米藏	36
補欠	五鍊	平井	武彦	21

監督	六鍊	岩崎	清七	47
大将	七教	太田	清良	50
副将	四段	高橋	邦夫	39
中堅	三段	正岡	貞雄	28
次鋒	三段	斎藤	紳	25
先鋒	五鍊	杉山	捷	26
補欠	五鍊	中沢	恒太郎	55

監督	五段	堀	隆	
大将	二段	楠田	兼也	25
副将	二段	丹羽	正敏	25
中堅	二段	寺田	祥二	25
次鋒	二段	泉田	久義	25
先鋒	五鍊	佐々木	豊一郎	24
補欠	二段	高宮	義隆	25

監督	五段	坂野	義信	45
大将	二段	橋本	裕	38
副将	二段	松田	勉	37
中堅	二段	楠田	清利	40
次鋒	二段	寺田	久義	25
先鋒	五鍊	佐々木	豊一郎	24
補欠	二段	高宮	義隆	25

監督	六鍊	齊藤	和夫	42
大将	四段	寺本	武	26
副将	四段	村瀬昌	三	22
中堅	三段	江川辰男	21	
次鋒	三段	安達浩	26	
先鋒	五鍊	斎藤宣	茂	26
補欠	三段	森垣紀	昭	22

監督	四段	山岸	康八	44
大将	五鍊	寺井	正光	28
副将	四段	宮崎	誠介	23
中堅	三段	藤井	中昇	26
次鋒	三段	梅田	繁樹	28
先鋒	二段	増山	武彦	27
補欠	二段	宇野	樹	22

監督	五段	石丸	正名	57
大将	六教	土井	秀夫	42
副将	五鍊	山田	政男	39
中堅	五段	石合	肇	38
次鋒	四段	前田	和哉	38
先鋒	五鍊	福田	米藏	36
補欠	五鍊	平井	武彦	21

監督	五鍊	河野	吉通	35
大将	五鍊	後藤	徹	39
副将	五鍊	河田	美喜男	37
中堅	五鍊	小浜	竹三	36
次鋒	三段	正岡	秀夫	21
先鋒	二段	奥野	義雄	48
補欠	二段	矢島	博	36

監督	五段	塩野	谷誠	42
大将	四段	藤橋	芳雄	48
副将	六教	吉岡	勝利	40
中堅	六鍊	清水	三四七	42
次鋒	五鍊	佐々木	豊一郎	24
先鋒	五鍊	椎名	功	41
補欠	三段	峯村	司	28

監督	四段	塩野	谷誠	42
大将	三段	藤橋	芳雄	48
副将	三段	吉岡	勝利	40
中堅	三段	佐々木	豊一郎	24
次鋒	三段	椎名	功	41
先鋒	五鍊	峯村	司	28
補欠	三段	塩野	谷誠	42

## 21 住友化学工業(大江)

## 22 朝日石綿工業

## 23 積水化学工業

## 24 野田醤油

## 25 九州製紙

2

## 26 ソニー

## 27 安田生命(研修所)

## 28 三菱重工業(名古屋)

## 29 東芝電気(本社)

## 30 日立製作所(多賀)

3

## 31 トヨタ自動車

## 32 三井物産

## 33 三井化学

## 34 三井紡織

## 35 三井金属

4

## 36 三井ガラス

## 37 三井電機

## 38 三井化学

## 39 三井物産

## 40 三井紡織

5

## 41 三井電機

## 42 三井化学

## 43 三井紡織

## 44 三井物産

## 45 三井紡織

6

## 46 三井電機

## 47 三井化学

## 48 三井紡織

## 49 三井物産

## 50 三井紡織

7

## 51 三井電機

## 52 三井化学

## 53 三井紡織

## 54 三井物産

## 55 三井紡織

8

## 56 三井電機

## 57 三井化学

## 58 三井紡織

## 59 三井物産

## 60 三井紡織

9

## 61 三井電機

## 62 三井化学

## 63 三井紡織

## 64 三井物産

## 65 三井紡織

10

## 66 三井電機

## 67 三井化学

## 68 三井紡織

## 69 三井物産

## 70 三井紡織

11

## 71 三井電機

## 72 三井化学

## 73 三井紡織

## 74 三井物産

## 75 三井紡織

12

## 76 三井電機

## 77 三井化学

## 78 三井紡織

## 79 三井物産

## 80 三井紡織

## 31川 鉄建材工業

## 32杉 田製線

## 33本田技研(鈴鹿)

## 34三菱化成工業(黒崎)

## 35八 欧電機

監督	大将	五段	吉村
副将	四段	松田	睦男
中堅	四段	小倉	清美
次鋒	三段	馬場	正幸
補欠	四段	難波	介壽

監督	大将	五段	吉村
副将	四段	杉山	里美
中堅	四段	松田	睦男
次鋒	三段	中尾	清美
補欠	四段	馬場	正幸

監督	大将	五段	吉村
副将	四段	杉山	里美
中堅	四段	松田	睦男
次鋒	三段	中尾	清美
補欠	四段	馬場	正幸

監督	大将	六段	木村
副将	五段	竹越	俊男
中堅	四段	吉原	宏元
次鋒	三段	永野	毅
補欠	五段	廣瀬	明毅

監督	大将	六段	木村
副将	五段	竹越	俊男
中堅	四段	吉原	元宏
次鋒	三段	永野	毅
補欠	五段	廣瀬	明毅

監督	大将	六段	木村
副将	五段	竹越	俊男
中堅	四段	吉原	元宏
次鋒	三段	永野	毅
補欠	五段	廣瀬	明毅

監督	大将	六段	木村
副将	五段	竹越	俊男
中堅	四段	吉原	元宏
次鋒	三段	永野	毅
補欠	五段	廣瀬	明毅

監督	大将	六段	木村
副将	五段	竹越	俊男
中堅	四段	吉原	元宏
次鋒	三段	永野	毅
補欠	五段	廣瀬	明毅

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

監督	大将	七教	羽賀
副将	六教	中山	信雄
中堅	六教	高山	信尚
次鋒	五段	羽賀	幸雄
補欠	四段	羽賀	幸雄

## 46日 立電線

## 47亞細亞石油

## 48日本加工製紙

## 49三井精機工業

## 50日本揮發油

## 51東京電力(本社)

## 52日本通運(関東航空)

## 53阪急百貨店

## 54平和相互銀行(巣鴨)

## 55日立製作所(本社)

## 56東京芝浦電気(タービン)





# 朝日新聞社の

# 3大週刊誌

# 週刊朝日

毎週木曜日発売  
定価 50 円

毎週月曜日発売  
定価 50 円

# 朝 ジャーナル

# アサヒグローバル

毎週木曜日発売  
定価 80 円

## 過ぎし日の輝かしい戦績

第1回 於 東京都中央道場  
優勝 東洋レーヨン名古屋 二位 三井金属三池 三位 旭化成延岡  
日本通運

第2回 於 大阪市立体育館  
優勝 東洋レーヨン名古屋 二位 九州電力 三位 平和相互銀行(巣鴨)  
西日本相互銀行

第3回 於 名古屋金山体育館  
優勝 東洋レーヨン愛知 二位 東洋レーヨン滋賀 三位 百貨店東横  
川鉄商事

第4回 於 東京都日大講堂  
優勝 東洋レーヨン滋賀 二位 平和相互(巢鴨) 三位 百貨店東横  
(名古屋)

第5回 於 大阪市立体育館  
優勝 東洋レーヨン愛知 二位 東洋レーヨン滋賀 三位 東横  
P L ゴルフ

第6回 於 東京都日大講堂  
優勝 東洋レーヨン愛知 二位 東洋レーヨン名古屋 三位 朝日生命研修所  
宇部興産

ご契約者のみなさまへ〈最良の奉仕〉をモットーに  
〈安心と幸福〉をおとどけして62年●  
つねに堅実な経営に徹しております。

**第一生命**



●阪急提供TV番組・白井鉄造構成／宝塚50／関西テレビ・フジテレビ・毎週金曜・夜10時15分から

明るい阪急  
楽しい阪急  
あなたも、わたしも  
お買物は阪急

**阪急**

大阪梅田……阪急百貨店  
神戸三宮……阪急神戸支店  
東京……阪急大井店  
東京……数寄屋橋阪急  
アメリカ…ロサンゼルス阪急

\* 洋酒はモロゾフ \*



モロゾフ酒造株式会社

1級・720ml  
750円

研究と熟成に  
長い年月を傾けました。  
スコッチスタイルの本格派、  
洋酒のモロゾフが贈る  
逸品です。

**モロゾフウイスキー**  
《ゴールド》



凸版印刷株式会社板橋事業部寄贈

# 第七回全日本業団剣道大会実合せ

